

令和7年度「ひろしまユニコーン10」東南アジア進出支援業務 提案書評価基準

【評価基準】

評価点5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている
※本評価基準における最低基準点は、198点(評価値の100分の60)とする。

評価項目		評価のポイント	係数	評価点	点数
支援内容	【ネットワーク構築支援】	選定企業の東南アジア進出に係るビジネスモデルをブラッシュアップ（海外進出の目的や目標を明確にし、現状の課題など個社ごとの事業状況を把握・分析）するための専門的なノウハウを有しているか	6	5	30
		現地パートナー候補のリストアップや面談のセッティングに必要な現地ネットワーク（政府・大学機関、VC、事業会社など）を有しているか	6	5	30
		渡航プログラムは、現地パートナー候補とのネットワーク構築に資するものであり、帰国後のフォローアップに工夫がなされているか	5	5	25
		選定企業の事業展開に係る進捗を把握し、個社ごとのニーズや成長段階に応じた効果的なサポートができる内容となっているか	5	5	25
		東南アジアにおける市場の特性や商習慣、法規制などに関する豊富な知識や経験を有しており、具体的な進出計画・戦略の策定につながる内容となっているか	5	5	25
		選定企業が進出先において、拠点設置や人材採用などの要望にも柔軟に対応できる内容となっているか	4	5	20
		イベントの企画については、県内の関係機関を巻き込み、県内スタートアップ等の海外進出機運の醸成を期待できる内容となっているか	3	5	15
		イベントの企画については、本業務の認知拡大及び参加者と継続的な関わりを持つことができる内容となっているか	3	5	15
募集／選定	【募集方法】	支援対象企業に対して、主体的に本業務の周知・募集を行い、有望なスタートアップ等の参加につながる工夫がなされているか	3	5	15
	【選定方法】	より海外での事業成長が見込まれる企業の選定ができる内容となっているか	4	5	20
実施体制	【業務実績】	同種業務の経験や知見が豊富であり、本業務を確実かつ効果的に遂行する十分な実績を有しているか	3	5	15
	【実施体制】	業務遂行に必要な人員配置、実施体制、スタッフが確保できているか	3	5	15
		関係者の役割分担等が明確であり、選定企業からの相談・要望を取りこぼしなく迅速に対応するなど、個社ごとの多様なニーズに対して、柔軟に対応可能か	4	5	20
その他	【熱意】	本業務に対する熱意が伝わり、広島県と共に目標達成に向けてビジョンを共有し、急成長する企業の創出を通じて広島に挑戦することが当たり前の土壌・文化が醸成されることが期待できるか	3	5	15
	【目標設定】	業務目標は、本業務における目的の達成に寄与する設定としているか	3	5	15
	【スケジュール】	計画的かつ実現可能な業務実施スケジュールとなっているか	3	5	15
	【経費】	経費の内訳が明確であり、業務内容と見合った額となっているか	3	5	15
点数合計(330点満点)					330